

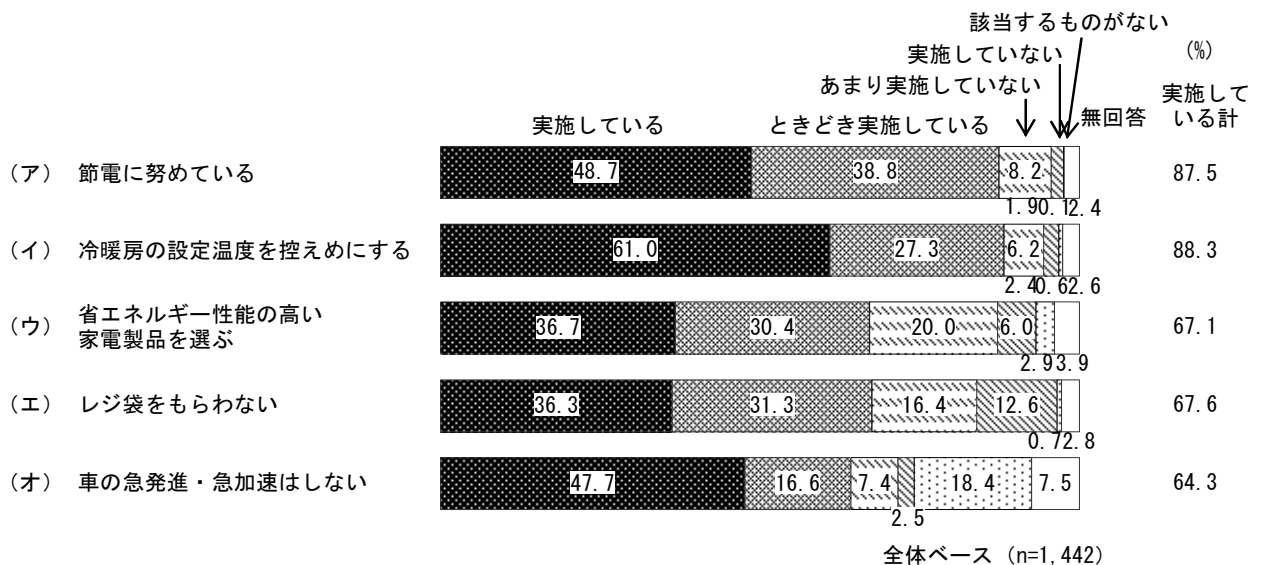
4 環境保全に関する取組について

(1) 普段の生活での取組実施状況

◇「冷暖房の設定温度を控えめにする」、「節電に努めている」が約9割

問15 あなたは普段の生活で次のようなことを行っていますか。(○はそれぞれ1つ)

<図表4-1> 普段の生活での取組実施状況



普段の生活での環境保全に関する取組状況で、「実施している」と「ときどき実施している」を合わせた『実施している』で見ると、「冷暖房の設定温度を控えめにする」(88.3%)、「節電に努めている」(87.5%)が約9割と、5項目の中では高くなっている。(図表4-1)

【地域別】

「車の急発進・急加速はしない」は、「安房地域」(85.7%)、「山武地域」(81.4%)で8割を超えており、特に高くなっている。(図表4-2-5)

【性・年代別】

「節電に努めている」は女性(90.8%)の方が9割と高く、女性50代(97.5%)で特に高くなっている。(図表4-2-1)

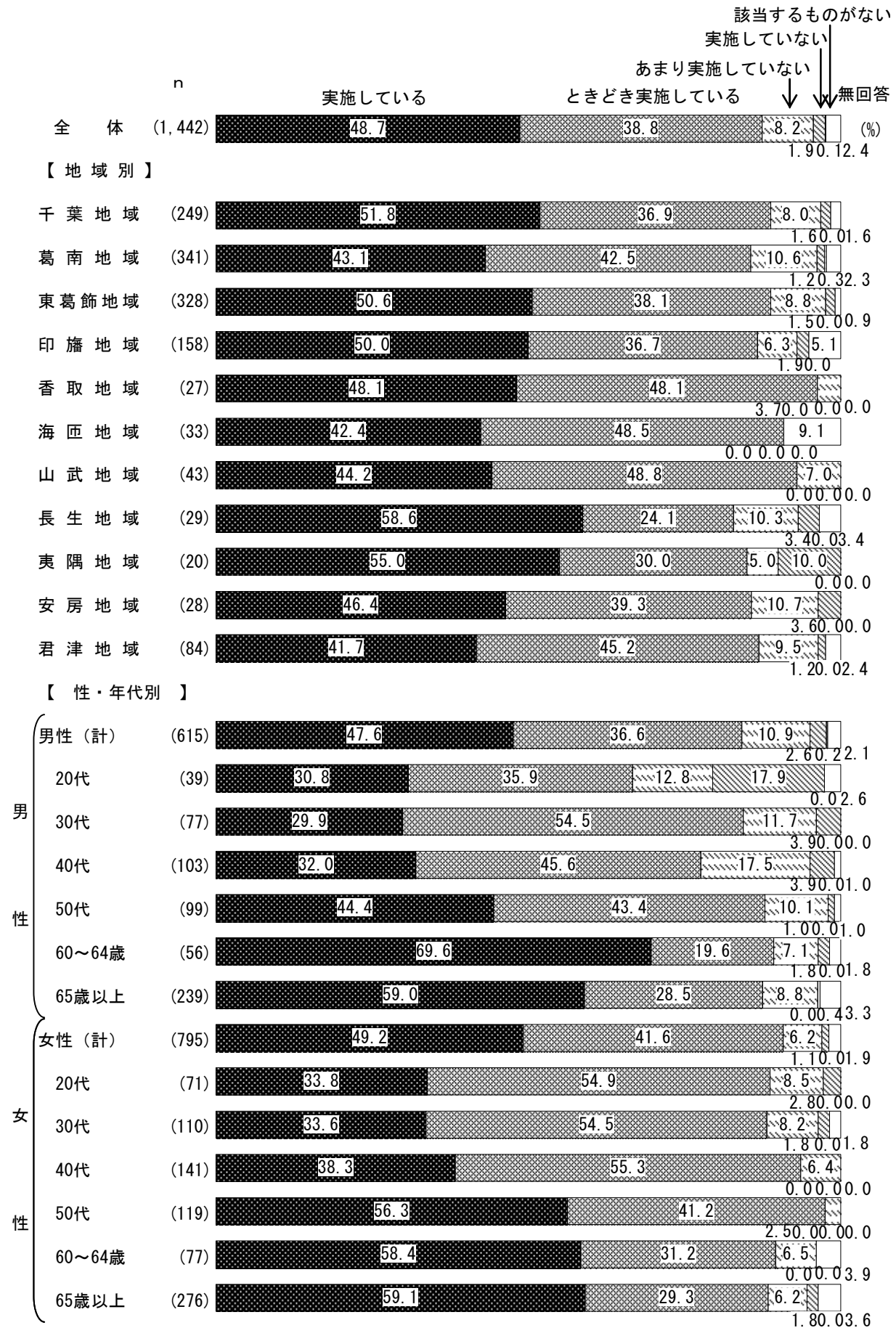
「冷暖房の設定温度を控えめにする」は女性(90.8%)の方が9割と高く、女性40代(95.7%)で特に高くなっている。(図表4-2-2)

「省エネルギー性能の高い家電製品を選ぶ」は男性の60~64歳(80.4%)で8割と高くなっている。(図表4-2-3)

「レジ袋をもらわない」は女性(74.8%)の方が7割台半ばと高く、女性60~64歳(81.8%)、40代(79.4%)、50代(79.0%)で特に高くなっている。(図表4-2-4)

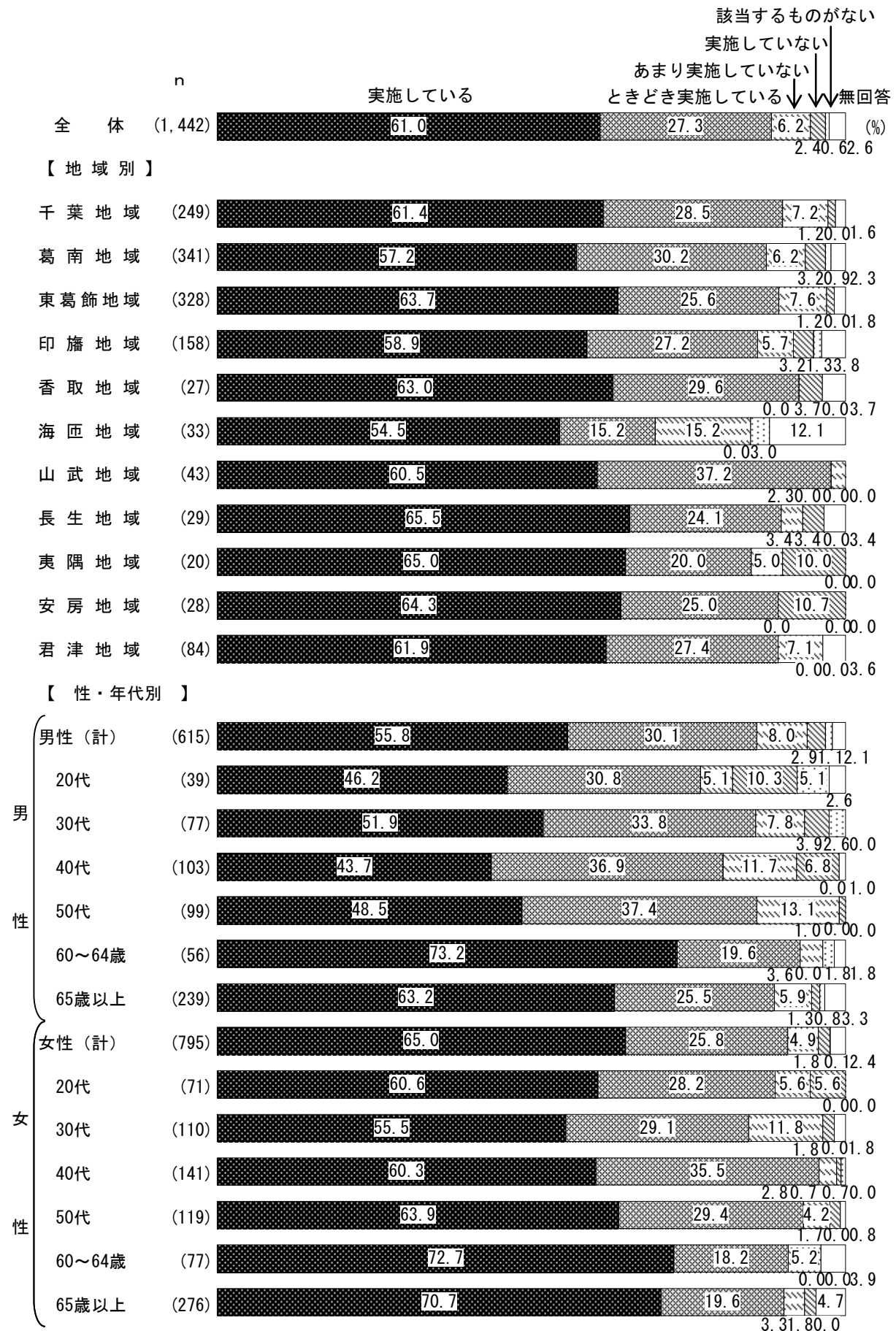
「車の急発進・急加速はしない」は、男性の50代(78.8%)、40代(78.6%)、60~64歳(76.8%)、女性の40代(75.2%)で、特に高くなっている。(図表4-2-5)

<図表4-2-1> 普段の生活での取組実施状況／地域別、性・年代別
 (ア) 節電に努めている

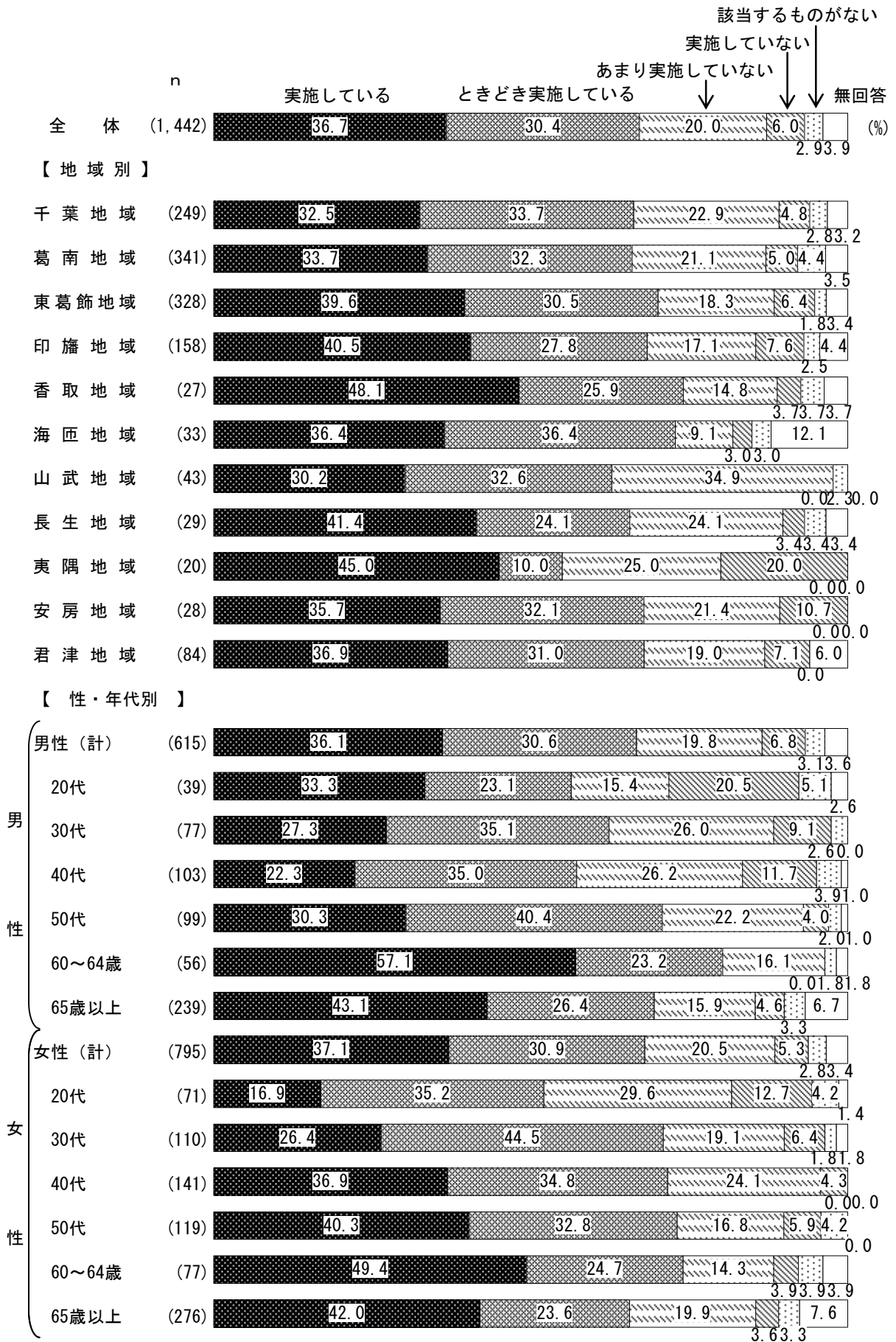


<図表4-2-2> 普段の生活での取組実施状況／地域別、性・年代別

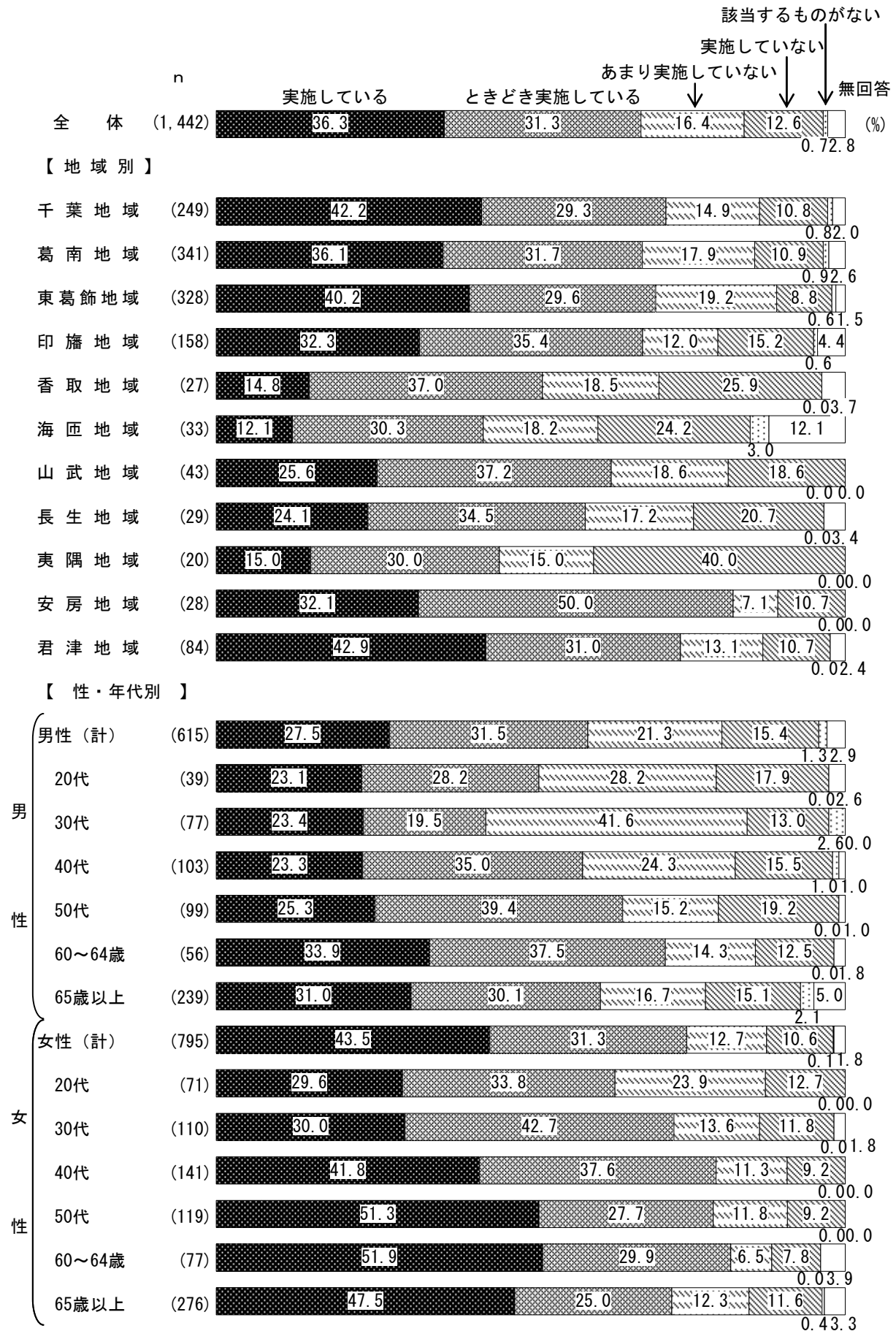
(イ) 冷暖房の設定温度を控えめにする



<図表4-2-3> 普段の生活での取組実施状況／地域別、性・年代別
 (ウ) 省エネルギー性能の高い家電製品を選ぶ

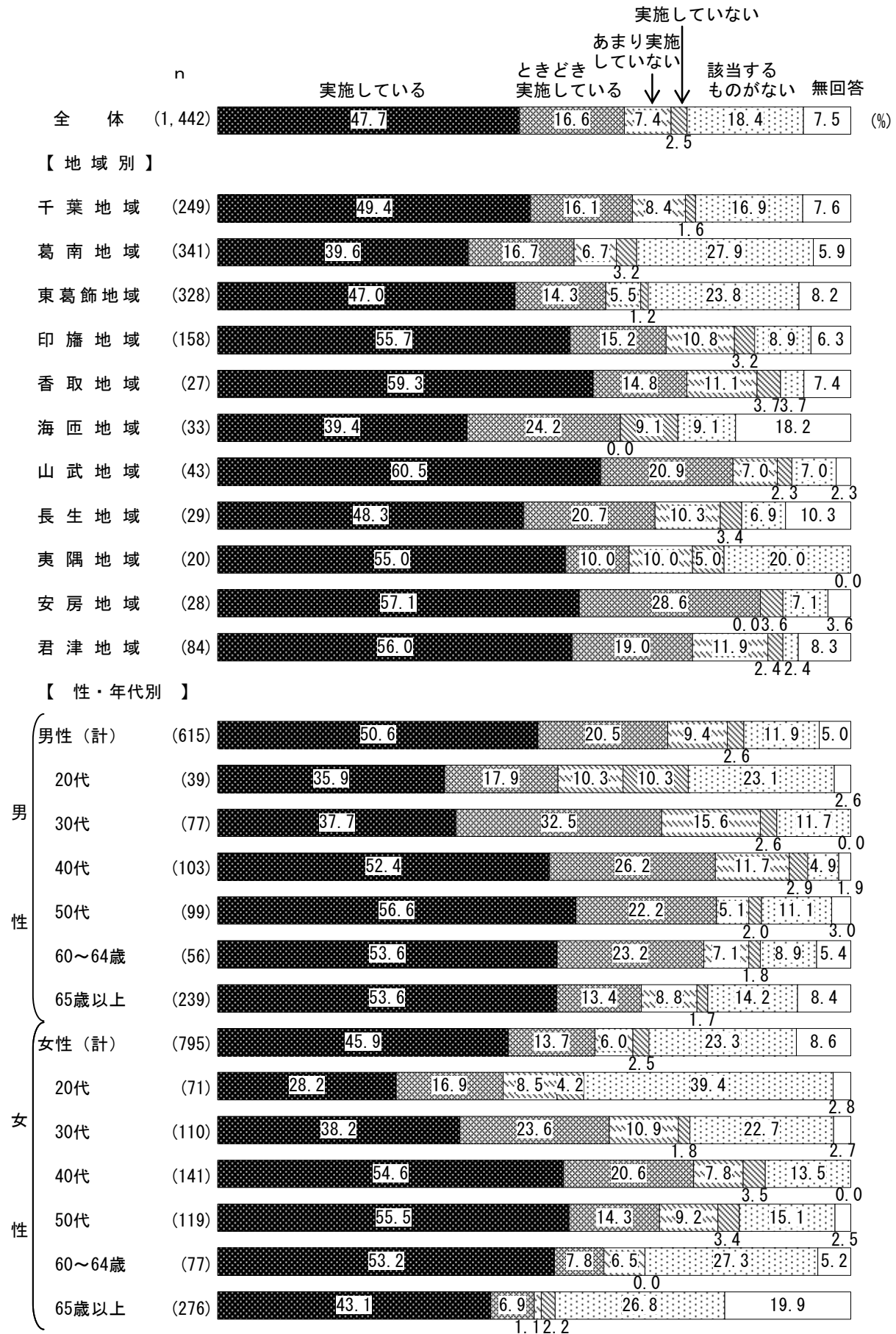


<図表4-2-4> 普段の生活での取組実施状況／地域別、性・年代別
 (エ) レジ袋をもらわない



<図表4-2-5> 普段の生活での取組実施状況／地域別、性・年代別

(オ)車の急発進・急加速はしない

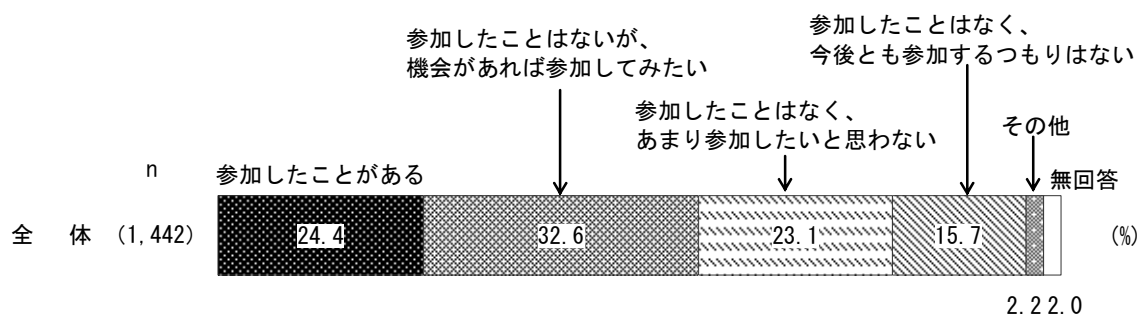


(2) セミナーやボランティア活動の参加経験

◇「参加したことがある」は2割台半ば

問16 あなたはこれまでに県・市町村などの行政や民間団体などが実施する環境保全に関する講演やセミナー、あるいは植林や清掃活動などの環境ボランティア活動などに参加したことがありますか。(○は1つ)

<図表4-3>セミナーやボランティア活動の参加経験



県・市町村などの行政や民間団体などが実施する環境保全に関する講演やセミナー、あるいは植林や清掃活動などの環境ボランティア活動に「参加したことがある」(24.4%)は2割台半ばである。

また、「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」(32.6%)が3割を超える。

(図表4-3)

【地域別】

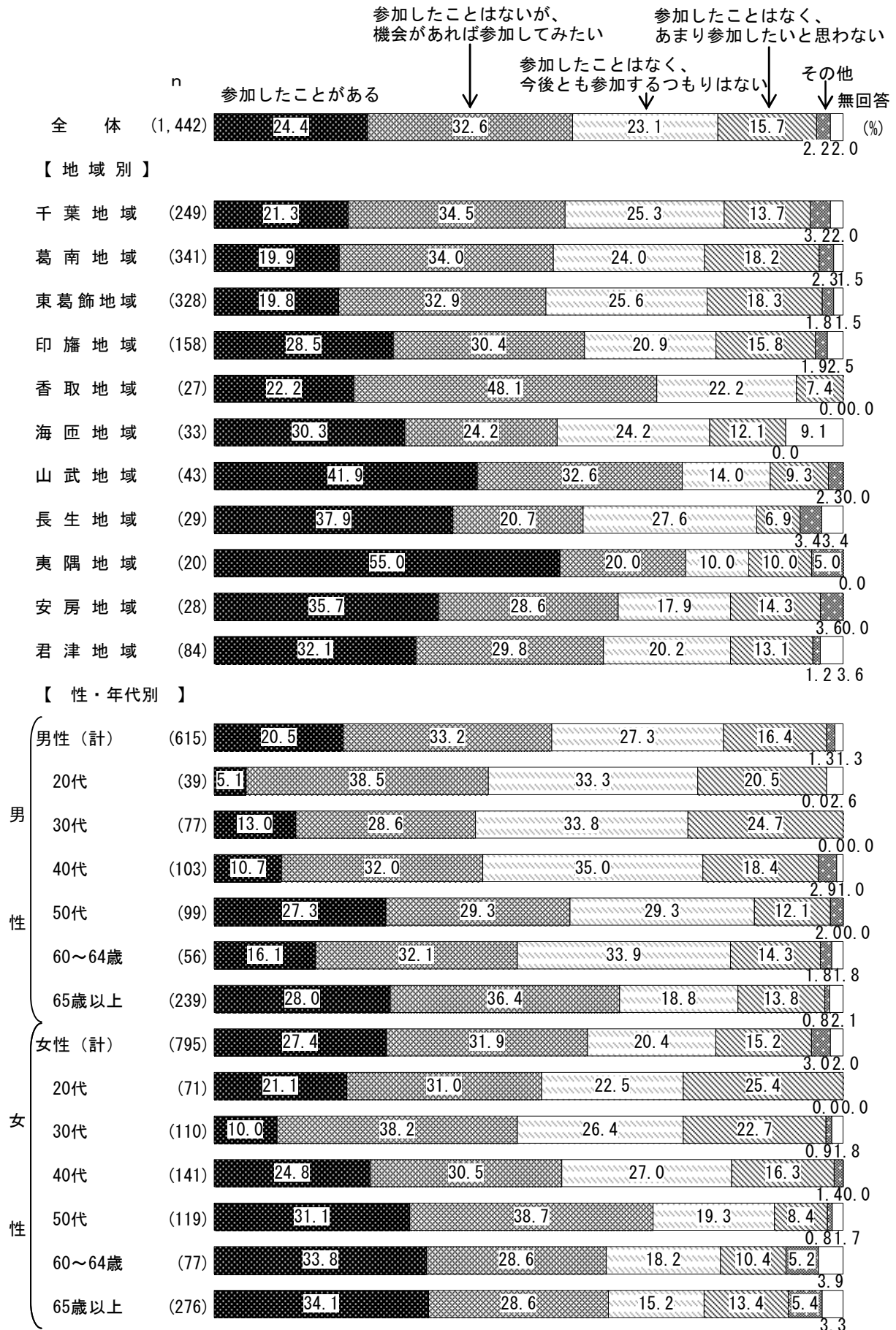
地域別にみると、「夷隅地域」(55.0%)で5割台半ば、「山武地域」(41.9%)で4割を超えて高くなっている。(図表4-4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「参加したことがある」が女性の65歳以上(34.1%)、60~64歳(33.8%)で3割台半ばと、他の年代に比べて高くなっている。

一方、「参加したことはなく、今後とも参加するつもりはない」が、男性40代(35.0%)、60~64歳(33.9%)、30代(33.8%)、20代(33.3%)で3割台半ばと、他の年代に比べて高くなっている。(図表4-4)

<図表4-4>セミナーやボランティア活動の参加経験/地域別、性・年代別



このほかに、「環境保全に関する取組について」やここまでの質問（問15～問16）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、131人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■「環境保全に関する取組について」の自由回答（抜粋）

- 環境保全に関しては、人々の習慣によるものが大きいので、効果が出るまでに時間がかかるものがあると思うので、長期的な視点で計画を立てるべきだと考える。（男性、20代、印旛地域）
- 何でも使い捨ての物があふれ、便利ではあるが環境保全の為にはならないと思う。リサイクルを考える以前に、1回使ったらゴミになる容器などできるだけなくすよう考えた方が良く思う。（女性、50代、安房地域）
- 今まで以上に家庭や企業などへ節電等への呼びかけ強化（環境問題に興味を持ってもらう）。（男性、20代、葛南地域）
- 衣類のリサイクルBOX箱（ポスト）の設置、車社会に依存しない、自転車（サイクリングロード）の設置等、エコ社会に向けての基盤作りが大切だと思う。（女性、40代、千葉地域）
- 環境保全から循環型社会までのシステムづくりがないので環境保全に協力する企業・人に報われる補助が必要だと思う。（男性、50代、東葛飾地域）
- まだまだ関心を持っている人が少ない気がします。もっとわかりやすいように伝える場を多くして、誰もが関心が持てるようにしてほしいです。（女性、50代、印旛地域）
- 県や市町村が実施するセミナーや活動があることを知らない人の方が多いのではないかと思います。そういった情報を得る機会をもっと増やしたらいいのでは？（女性、30代、東葛飾地域）
- 自然の緑を減らさないために。山林等への不法投棄等の取締り強化。空家、空マンション、また公団等の有効利用（新規宅地化等の削減）。（男性、65歳以上、印旛地域）
- 省エネ等の効果について、あらゆる年齢層に分かりやすく、情報を提供してほしい。（男性、50代、千葉地域）
- タバコのポイ捨て、ゴミの不法投棄に対する取り締まりを強化した方が早い。清掃活動も大事だが、悪の根源を断たなくては意味がない。ゴミの不法投棄に対するコールセンター、相談所でもうけたら良いかと。（男性、20代、千葉地域）
- 毎月の清掃活動に参加している。国道沿いなどのゴミが多い。観光地、近くにあるせいか、外部からの車通りが多く、投げすてられたゴミが多いのが気になる。（女性、50代、安房地域）